砲声殷々轟き渡る上海の街

猛烈なる市街戰開始
我軍各所に於て支那軍を掃蕩

（上海十三日海軍発表）午前九時十五分より北四川路横浜橋附近アイシス劇場附近に於て我が將兵は附近民家に潜む便衣隊の襲撃を受け目下應戰中。

（陸戰隊発表）午前九時半商務院松滬附近の支那正規軍は陣地を構築中の我軍に対し、機関銃約六十発を発射せるを以て、我軍は直に之に應戰、機関銃百発を発射、敵を沈黙せしめたり。我軍は同方面に増援部隊派遣中なり。

八字橋方面に於て支那側は不法射撃に出で　午前十時五十分、彼我の間に戰闘開始せられたり。

（上海十三日総領事館十一時半発表）日本側は十二日の停戰協定委員会に於て声明せる如く如何なる場合に於ても自ら進んで発砲せざるの態度を厳守し来れるが、十三日午前九時半より宝山路虹口クリック交叉点附近に於て商務院松滬方面より支那便衣隊より機関銃を以て射撃を受けたるため、我方は止むを得ず、之に應戰せり。戰闘は間もなく止み、幸いに我方には損害なし。支那側の脅迫行為は眞に遺憾に堪へず。

（上海十三日）我が陸戰隊は十三日午前十時、北四川路より閘北に通ずる宝興路、三義里、虬江路などの各路に沿ふ隊を増援すると共に午後四時廿分西宝興路の敵に一斉砲撃を加へ、午後四時十五分頃より西宝興路方面より機関銃声頻りに起つてゐる。敵は各陣地に亘り依然一斉攻撃に出てきた。

閘北の敵は西八字橋方面より山砲、迫撃砲で我が陸戰隊本部方面に砲撃を開始し、我軍も直に戰闘配備についた。目下砲声殷々として閘北部方面に響いてゐる。

▲午後四時頃より陸戰隊西方日本墓地方面に火災が起り燃焼中である。支那軍の焼夷弾により発火したものと見られる。

▲午後四時十分閘北にある駐山坂瑞廠（邦人猶子工場）附近の敵は我方に対し榴弾を以て砲撃を開始し、我方もこれに應戰、坂瑞廠は敵弾を蒙り目下炎焼中であり、○○部隊では直ちに○部隊を同地に派した。

（上海十三日）午後四時十五分頃より西宝興路方面より機関銃声頻りに起つてゐる。敵は各陣地に亘り依然一斉攻撃に出てきた。

敵軍各陣地に亘り一斉射撃
市内各所に火災火焔々!!!

室附近に進出した上の報に陸戰隊野村部隊は天通路境界方面に出動、強力な掃蕩工作を続けた結果、其美路から宇一帶に至る地区の敵部隊の巣窟を完全に焼滅した。

上海戰当時の激戰地を中心に
日支両軍一觸即発沈黙の対峙

（上海十三日正午現在）支那正規軍は上海戰当時の激戰地商務院松滬鉄道管理局を根據地とし、宝山路一帶に集結し、我軍は北四川路横浜橋以南老靶子路に亘る間陣を敷き、沈黙の対峙を続けてゐるが、西北方に当る虹口クリック上流附近に於てもクリック を挟んで両岸に対峙し、一觸即発の緊張を示しつゝ両軍共に緊張を解いてゐる。

（上海十三日）六三花園賣手の中央軍の精鋭部隊は虹口クリック前方の敵の砲撃に対し應戰、八字橋附近の前支部隊を増援すると共に午後四時廿分西宝興路の敵に一斉砲撃を加へ、午後四時十五分より北四川路横浜橋附近アイシス劇場附近に於て我が將兵は附近民家に潜む便衣隊の襲撃を受け目下應戰中。

（陸戰隊発表）午前九時半商務院松滬附近の支那正規軍は陣地を構築中の我軍に対し、機関銃約六十発を発射せるを以て、我軍は直に之に應戰、機関銃百発を発射、敵を沈黙せしめたり。我軍は同方面に増援部隊派遣中なり。

八字橋方面に於て支那側は不法射撃に出で　午前十時五十分、彼我の間に戰闘開始せられたり。

（上海十三日総領事館十一時半発表）日本側は十二日の停戰協定委員会に於て声明せる如く如何なる場合に於ても自ら進んで発砲せざるの態度を厳守し来れるが、十三日午前九時半より宝山路虹口クリック交叉点附近に於て商務院松滬方面より支那便衣隊より機関銃を以て射撃を受けたるため、我方は止むを得ず、之に應戰せり。戰闘は間もなく止み、幸いに我方には損害なし。支那側の脅迫行為は眞に遺憾に堪へず。

（上海十三日）我が陸戰隊は十三日午前十時、北四川路より閘北に通ずる宝興路、三義里、虬江路などの各路に沿ふて應戰を開始した。

中央軍の精鋭部隊殲滅
（上海十三日）上海中央軍の精鋭第八十七師が便衣で我が陸軍武官

揚子江封鎖さる!!!
南京上海間一般連絡殆んど杜絶

（上海十三日）国民政府は鎮江下流に於て揚子江を封鎖し、船舶の航行を一切禁止するに決し十三日外交部を通じ各国関係当局に対しその旨を通告した。

又国民政府は十三日より上海南京間の鉄道を完全に杜絶し又上海南京間の長距離電話も殆んど不通となり、南京上海間の一般連絡は殆んど杜絶するに至つた。

国際電話不通　南京上海間の国際電話は数日前より上海側の故障に依て連絡不能を繰返してゐたが十三日午後二時に至つて、突然交換台の故障との理由を以て連絡を絶つてゐつた。

モラトリアム施行・各銀行営業停止

（上海十三日）既政部は十三日より上海にモラトリアムを施行し、中央銀行は営業を停止した。中国銀行、浙江銀行其他各支那大銀行は全部休業する模様だが之に関し我が為替銀行筋は支那側は收拾すべからざる大混乱に陥るのではないかとしてゐる。

英米駐屯軍の動静

英国陸軍上海駐屯軍は十三日総動員を行ひ上海華界当時の共同防備区域、東亜同文書院方面の警備配置を完了した。

海軍　（青島十三日）米国極東艦隊旗艦オーガスタ号（ヤーネル提督乗艦）、英国アジア艦隊旗艦カンバーランド号（ビッケル提督乗艦）は十三日相前後して青島出発、十四日朝着の予定で上海に向つた。

当商会主原利吉義去る八月十三日午前二時於横浜自宅永眠仕候間在京諸賢へ御通知に代へ此段謹告仕候
追而来る廿壹日（土曜日）午後三時半より市内パタゴーネス街八四〇番日本人会館に於て故人の追悼式相営度可候
昭和十二年八月十二日
原商会

北支戰線狀況

我軍南口を占據
猛烈なる砲撃開始

（蒲虎台十二日）我が〇〇、〇〇両部隊は敵に大打撃を与へ八十二日午前九時半〇〇部隊は南口を占據した、引続き同地方一キロの山腹に陣居する敵に対し、猛烈な砲撃を開始した、

（天津十二日）南口附近の最前線にある中央軍は午八十九師の二百六十五旅で、師長王仲廉に率いられ、先に江西より山西に轉じ、昨年の綏遠事変に同地方に派遣された蔣直系中央軍の一部である、

保安隊の脅迫著し
上海に於ける不法行爲

（上海十二日）上海郊外中山路の大阪中山工場では十二日払暁同工場に搬入すべき飲料を クリックより陸揚げせんとした処、突如保安隊のため不法にも阻止せられ、又、附近の野村材木店より搬出中のトラック数台も保安隊に阻止された、

会社側では直に総領事館に急報し、目下総領事館員が現地にて保安隊と折衝中である、全工場支那人職工百五十名は附近保安隊の脅迫著しく十二日遂に苦力頭は就業不可能の申入れをなすに至つてゐる、

日高參事官、外交部を訪問
邦人居留民の生命財産保護を要望

（南京十二日）日高參事官は十一日午後七時外交部を訪問、外交次長陳介と会見して虹橋事件により暴露された上海の治安の脅威につき

一、日本人居住地域附近に於ける保安隊の撤收

二、序列地区域内に於ける各般の軍事施設の撤去

を申入れた、更に上海の治安維持と邦人居住民の生命財産保護につき国民政府の考慮を促した、

支那軍、強制的に農民を狩出し
晝夜兼行上海に塹壕構築
殘留邦人戰々兢々！

（上海十二日）支那兵は十一日夜に至り西部梅泉附近まで進出し来り、呉淞方面では今日初めより、支那本隊が夜間、邦人経営の日華紡績工場附近地帯に塹壕を構築し、密かに抗戦準備をしてゐたが、虹橋事件発生以来、依然晝夜兼行公然と塹壕土嚢構築等を始めたので 日華紡績殘留邦人十五名は非常に不安に陥つてゐる、附近の農民は大部分引揚げてゐるが、殘余の農民は強制的に狩出され、土嚢運搬に従事せしめられてゐる、事態の緊迫に鑑み上海各国領事團は上海附近に戦禍の波及せざるよう日支両当局に希望を披瀝した模様である、

宝山県一帯に支那軍侵入！
上海方面列車は運輸禁止狀態

（上海十二日）我が海軍側への入報によれば 新屋不明の支那正規軍が十二日朝以来呉淞砲台及び宝山県一帯に突然侵入し来り、続々防備を固めつゝあり、我が当局は多大の関心を以て監視しつゝある、上海蘇州間の列車は十二日朝以来軍事輸送のため往復とも殆んど運輸禁止の状態となつた、近らく蘇州より中央軍を上海方面に大規模に輸送を開始したゝめと見られる、尚、上海、杭州線も同様の状態に陥つた、

本年十月よりケープタウンに帝国公使館創設
国民政府の減俸令に支那官吏不満動揺

（倫敦十一日）倫敦駐劄帝国大使館書記官参事官は十一日午後、南京南京外務部参事官を訪問、吉田大使の覚書を手交した、

右覚書は日本政府は日本、南京間の邦人の友交関係並に通商貿易の進展を計るため、十月一日よりケープタウンに日本公使館を創設した旨提議し、南京南京政府当局の同意を要請したとの見られる、右公使館創設は先般来既に帝国大使館、南京南京外務部並に英国政府の間に下交渉がすんで居り、大体予定通り十月一日より実現するとの見られる、

（上海十二日）国民政府は十一日深更、官吏の俸給につき、勅任官八十元、奏任官六十元、判任官三十元の減俸令を発した、右は目下同当時の月給不渡り を合理化したとのので早くも官吏の不満動揺の色が見へる、右の外国民政府は戦時労働者の標準を十六才以上四十才とする先進管理法を上海官營各工場に於て実施すること、なつた、

朝日新聞の献金募集 四百万円突破!!!

（東京十二日）朝日新聞の皇軍慰献献資金は全国民の熱誠ある寄助により、去る十日を以て四百万円を突破するに到つたので、同社では取敢ず 第一次献金として十二日、右四百万円を陸海軍両省に各二百万円づゝ献納した、

皇軍慰兵義捐金募集

北支出征皇軍慰兵義捐金募集〆切後引続き申込者増加しつゝあるに鑑み、之等有志諸氏の希望に沿ふべく第二回の寄附金募集を決行す、

○申込み規定は前回に準ず、

○〆切八月廿一日とす

社團法人 在亜日本人会

後援 西班牙新聞社

同胞諸賢

妖雲漲る上海方面の状況

血迷つた保安隊 街路地へ地雷埋設

我海軍側予想外の冷静

(東京十二日) 海軍では上海方面の状況に関し十二日午後四時副官談の形式を以て左の如く発表した。

上海方面の一般状況は左の通りである

一、大山事件の勃発は一般に時局を最悪の場面に進展せしむるものと信ぜしむるに到り殊に十一日一部国民政府系の支那人は妖言に迷ひ益々恐怖を高め続々避難しつゝあり　日本人側の動揺も亦大にして租界居住の者は勿論、越界路区域よりフランス租界方面に避難する者を見るに到れり、

二、北四川路方面は盛況を呈し行人及び人力車の数著しく減少し我が駐在武官室雇傭の支那人は遂に転手に至るまで全部逃げ去れり、

三、事件発生後保安隊、偵察隊などの戦備は眼に余るものあり越界路道路に土嚢を築き中山路タイイクカイ路交叉点には公然と地雷火を埋めつゝある状況にあり、

四、一般外字新聞は今回の事件に就ては一見理非明白なるため、正論を吐き保安隊に対する撤退要求などは当然なりと説き寧ろ我海軍側の予想外に冷静なる態度に讃嘆しつゝある状態にあり　唯漢字紙及び政府系のチャイナ・プレッスのみは事実を歪曲し非は日本側にある如き記事を掲載し居れり

五、江湾附近の支那人経営工場、学校の大半は最近外人名義となし米国旗を掲げ居りてこの点は上海事変当時と同様なり、

産業組合六百万の組合員

銃後の守りに全機能発揮

(東京十二日) 産業組合中央会では北支事件に対し全国二万五千の産業組合及び六百万の組合員を動員し以て銃後国民生活の安定軍需品の調達供給のため全機能の発揮に努むると共に出征者家庭に対し最善の援助を期しつゝ万一が更に今回北支出征皇軍将士慰問のため須賀田主事を特派することゝなり全氏は同日全頭のメッセージ及び家の光」を携へ十三日朝羽田発空路現地に急行することになつた。

在京露フアシストと交る

数々の銃後の赤誠

日本銀行戦闘機献納

スター連の赤き眞心

(東京十二日) 南口に於ける中央電工の激戦の報に銃後の赤誠は益々燃上り

「涙ぐましき」

半島人の愛国熱

(東京十二日) 北支事変以来在京半島人の愛国熱は俄然燃え上り殊に通州事件に依て愛に加はり数々の殉情美談を織交ぜ在京半島人中実に二割までは国防献金してゐることが判り係官達を感激させてゐる、

在京半島人は現在五万六千人ゐるがこのうち十日まで判明した献金者の数は一万二百人金額で二十九万五千六百五十五円六十三銭、満洲事変当時三年間に二百七十円の献金しかなかつたに較べると僅一ヶ月に十倍以上の額に上り如何に半島出身者が北支事変に関心を持つてゐるかが窺はれる　かように半島出身者は挙国銃後に活躍をつゞけてゐるのである

十二日は又も陸軍海軍への献金献品の愛国人が殺倒、今や一千三百万円を突破し係官を感激させてゐるが十二日朝全露フアシスト党東京支部代表在京露人バラブシュキンは党員十六名及び同情者から募集した三百三円を皇軍慰問、国防献金の一部にと陸軍大臣宛書簡に添へて差出した又日本銀行では結城総裁より給仕小使さんまでが一丈となつて戦闘機を献納した次は今回国防婦人会大船支部を結成した松竹大船撮影所スター田中絹代飯田蝶子桑野通子吉川満子さん達は城戸所長に伴はれ女優連が心をこめて作つた慰問袋を四百二十二個を持参したこの中にはプロマイドや慰問文などが溢れてゐた、

"KEROFIX"
DEL SR. ALEMAN (MARTIN)

去る七月一日より品質及び性能に於て従来の如何なる型よりも傑出せる

ケロフイス印新型ケマドール発売

御買求めに際して需要者諸彦の御便宜を計るため両式ケマドールと新品を区別せんが為に且つ又模造品と本品との差を一目瞭然たらしめんが為に総て新式ケマドールには次の如き商標を付しました。

KEROFIX
MARCA REGISTRADA
INDUSTRIA ARGENTINA
DEFENSA 321 Bs AIRES

他に支店はありませんから何卒左記へ御用命の程御願致します

販売店デフエンサ街三二一
U.T.三三一一五二九(プラサマーヨより三丁目)
製作所チャルカス街四五一一
U.T.七一一九九八(プラサイクリヤより二丁目)

M・セイツ商会

KEROFIX
DEL SR. ALEMAN (MARTIN)
M.SEITZ & cia.
EXPOSICION Y VENTA　DEFENSA 321　U.T. 33AV 1529
TALLERES　CHARCAS 4511　U.T. 71 PAL 9999

プランチヤ機カルデーラ同のケマドールスデケロセン製作販売修繕取付交換安價引受け当方はカーサ・ボルカン以来御馴染みのドイツ人で日本人諸彦向に数多の顧客を有し仕事は入念迅速電話で御一報次第参上致します

セイツ商会

米艦対伯國貸與問題

亜國政府、絶大関心裡に慎重成行を注視！

成立？否？

北米政府が老朽駆逐艦六隻を伯国海軍に貸与するとの報は国際間に波紋センセーションを巻き起し

報告を始め其他本問題に関する諸種の報告材料等を蒐集、然る後に態度決定の意向を有し、既に之が亜国海軍に及ぼす軍事、技術的影響その他に関しては海軍参謀本部よりの調査報告書の提出を受け、去る十一日、ラ・マス外相はヴィデーラ海相と会談数刻、重要意見の交換を行ったが内容は秘密、会談後海相は新聞記者の問に答へて

「亜国が八隻の駆逐艦を建造すると云ふやうな噂が一部に伝へられてゐる様だがこれは大きなデマで全然事実無根だ」と述べた、

就中商米の三大海軍国を以て任ずる他の二国即ち チリー及びアルゼンチンは伯国海軍力の急激ふる増大と云ふ軍事的事実に対しては無関心たり得ず、殊に北米の今回の行動は米洲平和会議の精神に基づく米洲諸国一視同仁機会均等の原則に抵触することふきやとの疑問をも有し、又斯る種類の援助が海軍に限らず空軍に対する飛行機、陸軍に対する諸兵器等にまで拡大するに至らんか、事態は益々悪化由々しき結果を惹起せんとの見地より細心の注意を以て問題の推移を凝視しつゝあり、

北米駐在チリー及びアルゼンチン両国の大使はそれぞれ国務省を訪問、次官サムナー・ウエルスと会見一應の説明を聴取したるものゝ如くである、

ラーマス外相とヴィデーラ海相の会談

之に関し亜国政府に於ては軽挙戒むべしとあし エスピル駐米大使の軍「技術援助」の問題として形付けんとする当該二国の意向を可とする意見と、軍備問題に密接関聯を有する海軍問題と国際的影響を伴ふ重大問題だとする意見の対立が目下発生してゐるわけで、伯国政府が米政府に対して老朽艦貸与を求めた理由の一つとなってゐる資源不足国が伯国に対して強圧的の手段に出でんとする姿勢を示してゐると云ふ事実に関し、資源不足国所謂「持たざる国」ゐるドイツ イタリー、日本等は無関心たり得ず、就中その筆頭と目されるが如き地位にあるドイツは之を甚だ迷惑視し、伯国政府に対して抗議を申込むに非ずやと観測されてゐる、

迷惑を感するドイツ
"持たざる国"なるが故に

何れに世よ本問題は米伯両国の海

日本政府は
沈黙を守る

又た十一日の東京発ユーナイテッド電報によれば、日本政府当局は之に関する一切の言明を避けたと伝へられる、

新型の一仙、二仙銅貨
ザクく流通時代再來？
銅貨鑄造案談会に提出

十一日、政府は大蔵省を通じて議会に銅貨鑄造案を提出したが提案理由は左の如くである、

即ち現在国内に銅貨は流通してゐるもの、通貨僅少、その重量形体ともに過大にして使用に不便で、五仙末満額は取引に於て印紙を以て代用するか或は之を切捨てゝ決済される状態に在るが、現今の如き物價騰貴の趨勢、日用必需品購入及び勘定の正確を期する取引清算の便宜のためには此際新型銅貨の鑄造は是非とも必要であって、現に諸外政府を始め官衙、銀行会社商店より中央政府宛に銅貨鑄造方を要望して来るもの多くなりつゝあるに鑑み、政府に於ては銅九五%、錫四%亜鉛一%を総合有量とする二仙銅貨（重量三、三三瓦、直径二十粍）及び一仙銅貨（重量二瓦、直径十六粍）を造幣局に命じて鑄造せしめ、中央銀行を通じて全国に流通せしめんとするの意向を固めるに至った、

新銅貨の形体重量については造幣局が細心研究の結果前記の如く決定したもので、本案は中央銀行当局の精細なる検討を経た後今回議会に提出したものである、

土木省の浚渫船に
独乙汽船が衝突
両船とも相当破損

去る十日午後七時三十分武港マ外カナル・ノルテ、八粉の地点に於て、フィラデルフィア向けて武港を出帆した独乙ロイド汽船会社太平洋横断航路船ニエンブルグ号は折から作業中の土木省所属浚渫船二一〇C号に衝突、前者は船首を破損したのみで武港に引返し修理中だが、後者は船腹に大破損を蒙り沈没に至る状態となったので船体傾斜のまゝ直ちにカナル南提に身を寄せ半ば浸水するところとなったが乗組員には異状なし、

S.O.Sに應じ港湾局は早速救助船派遣目下浮揚作業中であるが、前記浚渫船二一〇C号全損の場合は時價四百万ペソの損失と算せられる、

衝突原因はニエンブルグ号の正規コースの前方に於て作業中の二一〇C号に於ては信号をかゝげ警笛をふらしたるもニエンブルグ号がコース変更をなさず、依然正規コースの進航を続けたがためである、

日本酒 新着!!!
白鶴 四合瓶入
菊正宗 四合瓶入
S. ANDO y Cia
DEFENSA 540/32
U.T. 33 — 2296
(卸売)
CASA NAKAGAWA
SUAREZ 1300
U.T. 21 — 0865
(小売)

らぷらた丸　八月十六日入港　仝　廿一日出帆
はわい丸　八月廿五日入港　仝　三十日出帆
ぶえのすあいれす丸　九月九日入港　仝　十六日出帆
大阪商船会社支店

ホール亜國自動車競走
刻々迫るゴール・イン

オール亜国のスポーツファンを熱狂の坩堝に投げ込んだパランプレミオ・アルヘンティノ獲得自動車競走は、去る十一日に於てラリオハ、メンドサ間午七行程終了、余すところ今や僅かに三行程となり亜国自動車運力界の王者の決定さるゝ日も愈よ近づいたが、七行程約四千七百二十粁を通ての成績は

◆一等 アンヘル・ロヴルボ、(六十時間四十九分十九秒)

◆二等 エヴワルド・ペドラッシーニ(六十時間五十九分廿七秒)

◆三等 アルツーロ・クルーセ(六十時間五十八秒)

◆四等 カルロス・ガルバリーノ(六十一時間五十四分四十五秒)

◆五等 スピシセデス、(六十一時間五十四分四十五秒)

どこれ等の疾走者達は競走開始の当初より既に頭角を現はしてゐた連中ばかり、相互間の時差僅少なので今のところ愈よ誰が最後の月桂冠を獲得するかは予想を許さず、絶大なる興味を以て競走の進行が眺められてゐる。

定期総会 東洋同業組合の本年度定期総会は来る廿九日午後「ラ・ラ・ラ亭」に於て開催される。

「南米雑録」発刊祝賀会

山岸新作氏の著書「南米雑録」の発刊を祝ふためコルドバ市在住の伏見秀次、佐々山喜代松、米島信次、大島俊一、上原清富諸氏が発起となり、本十四日午後八時より同市リバダビア街四八四「レストラント・ハポネス」に於て盛大に祝賀会が催される事となつた(コ市通信)

日小校を
是非とも海外指定学校に
愈々関係者一同積極的に乗出す
本日午後日会館に会合研究委員選定

先月初旬来亜した外務省嘱託、現伯国聖市駐在督学官石井繁美氏と日会附属小学校関係者との教育懇談会及び、日小校父兄会主催で細川通訳宮在中心の語学座談会等に於て今後の第二世教育並に学校経営については重要なる示唆を受けた、日小校当局は、いよ〳〵廿四会日会総員会に於て決定せる方針に従ひ在亜日本小学校を在外指定学校とのすべく、帝国文部省への認可申請問題につき亜国政府に関係化するための運動に乗出すことゝなり、本十四日午後四時より日会館に日会幹部、学校職員、父兄会幹部及び公館側代表等一堂に会合、先づ之が研究委員を選定することに決定した、因に現在の日小校が帝国文部省の在外指定学校として認可されゝば、母国の小学校同様現職の教員を得ること、が出来、その教員に対しては内地同様の恩給法が適用されるの外、万端に亘つて種々便宜を与へられ、卒業生は日本の上級校へ入学資格が得られる。

原利吉氏急逝す

久しく帰朝中であつた原商会主原利吉氏は去る八月十一日午前二時横浜の自宅に於て心臓麻痺のため急逝さる

この訃報に接した当地原商会では来る廿一日(土)午後三時半より市内パタゴーネス街八四〇日本人会館に於て故人の追悼会を営むことゝなつた、

十六日入港する
ラ・プラタ丸

商船ラプラタ丸は二日遅れて来る十六日朝入港するが、同船には南米水産取締役川合金五郎、金夫人を始め村井商会員竹原太郎氏夫妻、加藤正夫、島川太、西村宗一、三宅亀夫、金夫人、進藤定、東静雄、斉藤正作(以上二名実習生)山入端嘉陽仲間マサ、宮城フミ、金電栄諸氏が来亜、他にパラグアイ国行移民七家族四十二名が乗船してゐる。

病氣

斉藤彦蔵氏令孫マリオ君は去る十四日より発熱急性腸炎と診断され自宅にて加療中、

来亜

竹岡正雄氏(日本染料輸出会社々員)九月六日プエノスアイレスで来亜の筈

◆林利雄氏夫人(三井社員)金上来亜の予定

亀甲万醤油 樽 一七〇 奈良漬 瓶 一二〇 漢薬 煎 一瓶 〇七 疑薄焼 瓶 一二〇
金 〃 一四〇 椎茸 〃 二二〇 干 〃 〃 〃

貧しい同胞よりも支那人がいゝわ！

生活に歪む近ごろ撫子氣質

在口抗日班千口調査

時節柄けしからんデス！

最近とかく日本婦人との風紀問題で本国へ召還される中国人が多く本年に入つてすでに七十人を数へてゐるので、警視庁外事課亜細亜係では廣東係長指揮の下に総来全く等閑視されてゐた在京中国人の生活状態、素行等の一斉調査を行つた結果、善良なる在京中国人にとつても又日本婦人にとつても大いに反省を要する貴重な材料を得たので近く適当な方法をもつて関係各方面に向つて警告を発する筈である

今回の調査によると在京中国人は約一万人、うち五千人が留学生、日本婦人を正妻として同棲してゐるものは約百七十人でこの他に同棲はしてゐないが内縁関係を結んでゐる者が約三百人、これらの大部分は本国へ帰ればレッキとした妻子があるからそれらの女達はいづれは〝お嫁夫人〟の悲恋に泣かねばならぬ運命におかれてゐるわけである、

これらの中には合意の上で関係を続けてゐるものもあるが、従来エロ抗日班などして本国送還の處分を受けたものゝ大部分が用ふる資産家の息子もしくは偽学生の

假面

をかぶる手を見破ることが出来ず、学校卒業後帰国すれば直ちに栄職が待つてゐると云ふやうな甘言にうまくと乗せられたものが大部分である、

しかし反面にはそれらの日本婦人が「息子を留学させるくらゐの家産ぐらゐは相当の資産家に違ひない」と云ふ一種の通念から生活不安の現地で貧しい結婚をするよりはと進んで虚栄と打算の捕虫となつたといふ弱点をも暴露してゐるのである

といふから今学期は二度程で終ひとゝする訳だが大学が奉つた肩書が「名誉講師」で特設「荒木講座」とぶつかつた他の講義は無残に斬り捨てられてしまふ、大将は「別にまとまつた講義案などはないぞ」といふ、だがこの講座の所感の中に皇刀の皇道精神をひらめかして欧米思想を八つ切りにする、その切れ味を全予科生七百名について十月に一回試験して「荒木先生」自ら採点し、採点の参考にしようとあるから予科生坊主共もうつかりサボレないわけだ、とにかく大将の、いかめしいその薫陶がどんな実を結ぶか

歐化思想撫斬り

先生になる荒木大將

法政大學名譽講師に推さる

トーキーで英語を勉強し横文字を読む為の基本分と心得る金ボタンの大学生の焼直し後をひきうけ、荒木大将が得意の日本精神をひつさげ大学の先生となるといふ話！

この学校は法政大学予科、毎月二回の割で虚々実々が七月初め「産」といふ触れ出しで当の大将は「いゝや、わしが学校で講義をやるのなんか珍らしいことぢやないよ始終頼まれては講演をしとる、こんどだつて報酬を貰ふわけぢやない」とあるから予科生坊主

神を説きつゝ廿年

日西大辞典を完成

カルボー神父日本を去る

親日ペスペイン人

我が国で三十年の布教生活を送つたアイリツピンのセント・トーマス大学の神学部教授の瀬日スペイン人ファン、カルボー神父が日本に完全な日西辞典がないため自分が日本語を勉強するのに苦しんだことから一念発起、布教の余暇に原稿を綴ること廿年、その精進が報ひられていよ〳〵近く出版されることゝなつた、

カルボー神父は日露戦争直後の明治四十年に来朝して四国の高知を振り出しに徳島、松山と今日までその半生を四国で神の道の布教に捧げたが、徳島にカトリック教会を開いた頃完全な日西大辞典を編まうと決心、以来寸暇をも惜しんで漸く約五万の単語と廿万近い熟語、用例等をまとめ上げたが、昨春突然前記トーマス大学に赴任することになつたので、その

原稿

をフイリツピンへ携行して彼地で最後の仕上げをした上昨年九月再び三千枚に及ぶ巨大な原稿をもつて来朝、小石川関口台町の天主公教会に落ついて出版の準備にとりかゝり、外務省文化事業部の斡旋でフイリツピン協会から五千円の補助を得て漸く出版の運びになつたもので、その印税は乏しくも日本の社会事業に寄附することになつた、

ACADEMIA
DE BAILES
SARITA
CANGALLO 1279

ゲヤズ
タンゴ二組のオルケスタ新設

ダンサー多数補充・面目一新！

毎日午前九時から午後十二時半迄教授
回数券十二回分練習用一ペソ、初歩用二ペソ
但し日本人の方に限り割引致し候

タップ・ダンスも教授致します

PROFESORA
SARA MUÑOZ

ALMACEN
NISHISAKA
醤油味噌
漬物香物
製造販売
日本食料品輸入販売
亀甲万醤油一等 六ペソ
(値段勉強・配達迅速)
西坂貫太商店
市内アウストラリア街二一〇一
U.T.二二(バラカス)二九一五